

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【公表番号】特表2004-520726(P2004-520726A)

【公表日】平成16年7月8日(2004.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-026

【出願番号】特願2001-527512(P2001-527512)

【国際特許分類】

H 04 L	12/28	(2006.01)
H 04 J	3/00	(2006.01)
H 04 L	12/46	(2006.01)
H 04 L	29/06	(2006.01)
H 04 Q	7/36	(2006.01)
H 04 Q	7/38	(2006.01)

【F I】

H 04 L	12/28	3 0 0 Z
H 04 J	3/00	Z
H 04 L	12/46	1 0 0 C
H 04 L	13/00	3 0 5 C
H 04 B	7/26	1 0 5 D
H 04 B	7/26	1 0 9 G

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月23日(2007.5.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 それぞれ、第1および第2ワイヤレスネットワークを介して通信可能に結合したネットワーク装置との間で、第1および第2プロトコルに従って、信号の送信と受信を行う第1および第2ワイヤレス送受信機と、

前記第1および第2ワイヤレス送受信機と結合した、前記第1および第2ワイヤレス送受信機を制御して、時分割スケジュールに従って協調的に前記送信と受信を行う、第1および第2コントローラマネージャであって、前記第1および第2コントローラマネージャは、さらに、第1および第2時分割状態マシンを備えるとともに、前記第1および第2時分割状態マシンを相補的に構成して、前記第1および第2コントローラマネージャが、前記時分割スケジュールに従って、前記第1および第2送受信機を相補的な送信、受信および保留状態に制御するようにしたことを特徴とする第1および第2コントローラマネージャと、

前記第1および第2コントローラマネージャと結合した、前記第1および第2コントローラマネージャが、前記時分割スケジュールに従って、前記第1および第2送受信機を相補的な送信、受信および保留状態に制御するようにする時分割状態マシンと、

前記時分割スケジュールを適応可能に管理するための時分割マネージャであって、前記第1および第2ワイヤレスネットワークの送信または受信作業負荷に少なくとも部分的に基いて前記時分割スケジュールを適応可能に管理する時分割マネージャと、を備えたことを特徴とする装置。